



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創 立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
 ■会 長■ 小林 透 ■幹 事■ 廻 辰一郎 ■会報委員長■ 石井 慎一
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2016-17年度

第2548回

平成28年7月8日(金)点鐘12:30 《曇り》

- ◆ロータリーソング『我等の生業』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- ◆国際ロータリー第3分区A
ガバナー補佐 卯田 惣治郎様
- ◆千葉中央ロータリークラブ
会長 松本 俊英様
- ◆千葉港ロータリークラブ
会長 高橋 英雄様、幹事 藤本 俊男様
- ◆千葉北ロータリークラブ
会長 大柳 昭 様、幹事 仲尾 卓史様
直前会長 神長 洋士様、パスト会長 栗原 賢一様
- ◆千葉緑ロータリークラブ
会長 土橋 昌江様、幹事 秋葉 健夫様
パスト会長 松崎 久夫様、パスト会長 長嶋 利忠様
- ◆千葉西ロータリークラブ
宮間 大輔様

◆会長挨拶及び報告

皆さんこんにちは
 先週の第一例会は出席できず、仙台からのインターネットでの会長挨拶という試みをさせていただきました。新しい取り組みを皆さんには受け入れていただき本当にありがとうございます。今後もいろいろなことが起きるかもしれませんが、会員の皆さんにはどうぞ優しくご指導をお願いします。実を言いますと、今週は例会に向けて満を持していたのですが、昨日まで沖縄に出張に行っており、大型台風の接近でヒヤヒヤしながら飛行機を待っておりました。おかげさまで無事に出席でき、初めての点鐘はとても緊張いたしました。自分の中ではまさに第一例会

のような気持ちです。

本日は、大勢のゲストの方にお越しいただき、有難うございます。1年間、ご指導を宜しくお願い致します。

当クラブは、ガバナー補佐輩出クラブですので、ご迷惑をかけないようにしっかりと務めてまいりたいと思っております。

まず、郭福男直前ガバナー補佐よりお礼状が届いておりますので報告させていただきます

つづきまして、本日は例会前に新旧・理事役員会議が行われ、昨年度の会計報告、今年度の予算・委員会構成・行事予定、世界大会の会計報告が行われました。また、細則の検討を行うため石井会員に「細則特別委員のリーダーとして、当クラブにふさわしい細則の検討を1年間かけておこなってまいります。皆さんも石井会員から協力の声がかかりましたら、進んで参加していただけるようお願いします。

◆ご挨拶

◆ 第3分区Aガバナー補佐 卯田 惣治郎 様



皆様こんにちは。

第3分区 A ガバナー補佐を務めさせていただきます千葉中央ロータリークラブ卯田惣治郎です。よろしくお願いたします。来年2月のインターシティー・ミーティング(IM)は、A分区とB分区合同での開催となりますので、その際はよろしくお願いたします。

先ほど小林会長から、第1例会をアイパットで行ったとのお話でしたが、私もそのような経験はございません。本年度は、ロータリーが変わっていかなくてはいけない節目の年であります。今、細則の選考等の委員会がロータリーで立ち上がっていますが、会員身分、出席等が大きく変わります。

ご存じの方も多いかと思いますが、今年、ライオンズクラブの世界大会が福岡で開催されました。あの人数を見ますと、実はロータリークラブを凌駕しています。日本のライオンズクラブの数、世界のライオンズクラブの数、RIの危機感の表れであると思いますが、ロータリーがロータリーであるためにどうすべきか、ということで、今、委員会が立ち上がったということですので、よく議論していただきたいと思っております。

アイパットで自宅にしながら例会に出席するということ

が、何十年後かにはごく当たり前になる可能性があります。それこそ月に1度、年に何回か顔を合わせるロータリークラブが一般的になるかもしれません。ただし、私自身、ロータリーでも真似てはいけない部分と変わっていかなければいけない部分と、それぞれが裁量権を持って、うまく細則として決めていただくことが必要だと思います。

今年度の青木ガバナーは、「感謝と挑戦」ということをサブテーマとして挙げておられます。挑戦という文字の中には、そういう意味合いの中で、少し挑戦をしてほしいという含みもあるように思います。

金親さんがガバナー補佐として、すでにお話しされたと思いますので、このくらいにしたいと思います。実は昨日で第3分区Aの自分のクラブを除いた6クラブをひとまわり終わったところで、すごくホットしていたところに、今日、金親さんがいらっしゃるということで千葉南クラブを訪問させていただきました。皆さまのクラブの発展を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

◆ 千葉港RC 会長 高橋 英雄 様

小林会長、廻幹事、ご就任おめでとうございます。私どもも昨日、初例会がございまして大変緊張した訳ですが、千葉南RCさんから金親ガバナー補佐、小林会長、廻幹事さんの3名の方に来ていただきまして、本当に有難うございました。



今ほどお話がございましたように、これからロータリーも変わっていく可能性があります、良い方向に変わっていきなと思っております。そのためにはクラブ同士が協力仕合うことが必要かと思ひます。小林会長、廻幹事とお互いに手を握りながら頑張っていきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

◆ 千葉北RC 会長 大柳 昭 様



小林会長、廻幹事、ご就任おめでとうございます。さきほどニコニコにも書かせていただきましたが、50年を過ぎているクラブで50名を超えているクラブですよね。それを回していくことは大変なことだと思ひます。

さきほど小林会長がおっしゃっていた「優しくね。」というのにもよくわかります。

そのような中で、私自身も水曜日に初例会をやらせていただきました。見た目が緊張していないように見えるのですが、本当に緊張、緊張の中で、やらせていただきました。

私ども千葉北クラブも、前年度、神長会長のもとで7名の増強を成功させて、新しくたくさんの方に参加していただきました。そのような中、僕の年になって減らすというわけにはいきませんし、減らすというより増やしていきたいということを初例会の中でもお話いたしました。ともかく30名を超える普通のクラブで予算が組めるクラブにしていきたいと、当クラブで願ひしております。

(千葉南クラブさんは)50周年の時に、鈴木パスト会

長の下で、「50周年を50名で」という考えを元にやってこられたエネルギーな活動を、私どもも参考にして、私が20代目の会長なので、来年は20周年をやるかということを考えております。

そのような中、千葉南クラブさんをはじめ第3分区の中で、色々なご指導をいただいて1年間やっていきたいと思っております。是非、仲良くしてやってください。

よろしくお願ひいたします。

◆ 千葉緑RC 会長 土橋 昌江 様



大柳会長は、お話しがとっても上手なので、大柳会長の後は、本当にやりたくなかったのですが残念です。本当に上手が言えませんが聞き苦しい点がありましたらご勘弁ください。

本年度、千葉緑クラブの会長を仰せつかりました土橋と申します。千葉緑クラブの第1週目には、金親ガバナー補佐、そして小林会長様と廻幹事様にご出席いただきましてありがとうございます。

千葉緑クラブも来年は千葉北クラブさんと同じで20周年を迎えます。そのためにこの1年間が準備の時間ということで、私はとても荷が重い気持ちでおりますが、他方で素晴らしい20周年にしたいなという気持ちもございまして。どうぞ皆様ご協力いただけますようよろしくお願ひいたします。

千葉南クラブさんには、親クラブとして色々わからないことを教えていただきたいと思ひます。私は子供の頃から、知らないことは聞かないことの方が恥ずかしいことだよと育ってきましたので、そんなことも知らないの?ということもお聞きすることがあるかもしれませんが、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

◆ 千葉中央RC 会長 松本 俊英 様



お悔みの言葉は、今まで何十、何百と申し上げてきましたが、お祝いの言葉は苦手ですね。プログラムが次に移ったので、今日は助かったと思ったのですが、逆転がございました。

昨日、卯田ガバナー補佐から「明日、千葉南クラブの例会に行かないか」と言われまして「ちょっと待ってください。明日はお葬式が入っているので・・・」というやりとりがあり、結局、長男を火葬場に行かせました。この5日間で4件のお葬式がございましたので、千葉クラブさんへも千葉西クラブさんへも全てこの袈裟の衣装で出席させていただきました。ただ、スーツにネクタイが正装であれば、我々は衣に袈裟が正装ですので、ご了承ください。

千葉南クラブさんの創立50周年は一昨年だったでしょうか。50年の大きな節目を過ぎて、新しい一歩を歩みだされているわけですが、周年行事を迎えるのも大変、新しい道を歩んでいくのはもっと大変なことではないかと考えております。小林会長、廻幹事のご活躍なしでは、

そして会員皆様のご協力、ご支援なしでは進まない部分もあろうかと思えます。

皆々様、そして貴クラブのますますのご発展を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

◆青木ガバナーより認証状伝達

■第3分区Bガバナー補佐
金親 博榮会員

■ロータリー青少年交換
小委員会副委員長
三神 秀樹会員



◆ニコニコボックス報告

《第3分区Aガバナー補佐 卯田惣治郎様、千葉中央RC会長・松本 俊英様よりお祝い金を頂戴しました。》

《千葉中央RC・ガバナー補佐 卯田惣治郎様、会長松本 俊英様》

初例会、おめでとうございます。小林会長、廻幹事のご活躍と貴クラブの益々のご発展、並びに会員皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。

《千葉北RC・会長 大柳 昭様、幹事 仲尾 卓史様》

小林会長、廻幹事、新年度スタートおめでとうございます。歴史あるクラブの運営は、大変でしょうが、頑張ってください。

《千葉緑RC・会長 土橋 昌江様》

金親ガバナー補佐、小林会長、廻幹事、就任おめでとうございます。

これから、ガバナー補佐をはじめ、会長、幹事にはお世話になります。宜しく願い致します。

《小林 透会長・廻 辰一郎幹事》

皆さまこんにちは。本日は、第3分区A卯田ガバナー補佐をはじめ、大勢の皆様にお越し頂き、有難うございます。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。

《鈴木 美津江会員》

小林会長、おめでとうございます。今年一年頑張ってください。本日は、顔面重症です。会長にお祝いを申し上げたく参上いたしました。暑い日に車のドアとケンカをして負けました。皆様も気を付けて下さい。

《出井 清会員》

小林・廻丸の船出を祝します。若い力でクラブを引っ張って行ってください。楽しい例会、イベント企画をお願いします。

◆出席報告 (会員数52名)

出席者数 29名	欠席者数 21名	ビジター 13名	6/24 修正出席率 72.0%
-------------	-------------	-------------	---------------------

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	—	センシティブ「東天紅」
千葉幕張RC	火	—	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	7/20	京成ホテルミラマール
千葉北RC	水		ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	7/28	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	7/28	京成ホテルミラマール

クラブ協議会

■ クラブ管理運営委員会 五十嵐 博章委員長

本年度RI会長のテーマである「人類に奉仕するロータリー」に沿い、クラブ活動を活発に進めていくために、各委員会の連携と協力体制を強めてまいります。千葉南クラブが地域社会において認知度を高め、会員各位がロータリアンとしての自覚と誇りを持てるようにバックアップしていきます。また、会の内外に存在をアピールする広報活動を通じ、会員増強を実現し、より良いロータリー活動を広めてまいります。

■ プログラム委員会 北田 城児委員長

毎週の例会の中で、約半分の時間を占める卓話の時間は、例会のプログラム構成の中で大変重要な位置付けとなります。会員の皆様が「聴けてよかった」「勉強になった」「大変面白かった」とご満足いただけるよう、プログラム委員メンバー全員で内容充実を図ってまいります。また会員同士がより親交を深めるために、お互いの考え方のバックボーンや経歴等を知ることは重要なことだと考えます。今年度も第1例会の「会員ミニ卓話」を継続してまいります。

■ 会報委員長 石井 慎一委員長

会報は、わかりやすく正確な情報をクラブ内外にお伝えすることを基本とし、コミュニケーションツールとして、より充実するように取り組みます。メーキャップの補助となるように他の情報を提供する。写真等を活用して見やすい週報とする。週報に例会のことを載せ出席率の向上に努めてまいります。また、今日の理事、委員長会議でも出たのですが、会報の在り方を今後1年考えていく時期にきているとも思います。

■ 出席委員会 五十嵐 博章委員長

例会をはじめ、各行事及び奉仕活動への積極的な参加を呼び掛け、出席率の向上を図る。会員の親睦及び相互関係を深めるために「趣味の会」への参加を呼び掛けます。

本日のニコニコボックス	25,000円	累計	46,000円
金の箱	1,380円	累計	2,000円

■ 親睦活動委員会 松尾 博之委員長

今年度は「4つのテスト」の好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか、という言葉をもとに親睦活動を行い、クラブがより活性化していくよう努めてまいります。

■ クラブ研修委員会 伊藤 和夫委員長

(代・植松副委員長)

今年のテーマ「人類に奉仕するロータリー」地区の行動指針「感謝と挑戦」これを基に、活発な元気なクラブ活動ができるようにしたい、そして仲間の輪を広げていきたい、ということで、地区開催の RLI 研修セミナーへの参加の推進や新入会員にロータリーに関する知識・情報を提供するオリエンテーションの開催を行いたいと考えております。具体的には入会 3 年未満の会員への地区研修セミナーへの参加の推進、ロータリーの目的や理解を深めるための研修会の実施、新入会員にロータリーに関する必要な知識資料を配布、新入会員とベテラン会員の意見交換の場を設けます。RLI への積極的な参加を促して会員のロータリーライフの向上を応援します。

■ 斎藤 昌雄 SAA (代・植松副SAA)

会長の方針に従い、例会が常に秩序正しく品位を保ち、且つ、友好的に明るく円滑に運営されるよう努めます。

■ 会員増強・退会防止委員会 出井 清委員長

当クラブは、会員全員が委員です。ですから全ての会員の方々が入会候補者を捜していただいて大勢の会員増になるよう努めていただきたいと思います。特別会員増強委員会、千葉北クラブの大柳会長が触れていただきましたが、50 周年の時に会員 50 人をというスローガンを持ちまして、これが成功いたしました。今年度は 52 人からのスタートとなりますが、60 周年にはまだ時間があるものの、とりあえず 60 人を目標に皆さんで達成したいと思っております。下に会員選考委員会、職業分類委員会がございますが、とりあえず会員が多ければ多いほど大変なことは多いですが、それだけ会も盛り上がります。会員が多ければ会員選考も充実させて、それだけ会にふさわしい人材を見極めながら進めていきたいと考えております。

■ IT 広報公共イメージ委員会 河原 大輔委員長

(代・廻幹事)

ロータリークラブの活動を会員及び一般の方に積極的に広報し、ロータリークラブ活動の周知及びイメージの一層の向上に努めます

■ 奉仕プロジェクト委員会 杉本 峰康委員長

RI会長テーマである「人類に奉仕するロータリー」地区運営方針である「感謝と挑戦」に基づき、会員の奉仕活動への参画を呼び掛けます。「ロータリーに誘われた時点で素晴らしい仲間と出会い、そして人のために役立つことをする大きな機会を与えられたことに感謝しよう」というRI会長を胸に刻んで奉仕活動に取り組んでいきたいと思っております。

■ 職業奉仕委員会 杉本 峰康委員長

職業奉仕はロータリー活動の原点であり、会員が高い倫理観を持ち、自分の職業に誇りと愛情を持って最大級の努力をするということを実践しつつ社会奉仕、国際奉仕とともに人類に奉仕するロータリーというテーマに沿った

活動をしていきたいと思っております。

■ 社会奉仕委員会 酒井 秀大委員長(代・廻幹事)
奉仕プロジェクト委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕 RYLA 委員会等、各委員会と連携をしながら社会奉仕活動を活性化させて、クラブの会員全員が何らかのかたちで社会奉仕活動に参加している状況を作っていきたいと考えています。

■ 国際奉仕委員会 植松 省自委員長

国際奉仕委員会は、奉仕プロジェクト委員会の一つとして位置付けられています。その主旨にのっとり各委員会との連携を密にしてお互いに協力していきたいと思っております。また、これからも親交クラブの東仁川ロータリークラブとの友好を深めていきたいと考えております。

■ ロータリー財団委員会 江沢 一男委員長

今年度は、大きく分けて目的は2つあります。ひとつは活動資金を集めるということ。これは私個人ではなかなかできないことで皆さんの協力なしではできないことです。この活動資金は国内外含めての活動資金となります。「寄付」という言葉ではなく「活動資金」ということで是非、協力していただきたいと思います。もうひとつは、補助金活用ということで、上半期に計画を立てて下半期の 3 月までに提出しなくてはなりませんので、一度皆さまへ提示してから決めていきたいと考えております。

■ 米山記念奨学委員会 鈴木 美津江委員長

米山奨学生につきましては、当クラブにはチリンさんもおられますので、皆さんご理解をいただいているかと思いますが、今年は、もう少し米山について勉強していきたいと、そのような機会を持っていきたいと思っております。今年度は特別寄付金の目標額については、80万円ということを会長から言われております。会長、幹事、委員長、副委員長、委員ということで50万円は決まっているかなと思っておりますが、あと30万円につきましては皆さんのご協力よろしくお願いいたします。



第2549回例会

日時→ 平成28年7月15日(金) 点鐘12:30

卓話→ 『東京ガスとしての電力自由化』
東京ガス(株)千葉都市エネルギー部
エネルギー管理士 谷口 由季様

第2550回例会

日時→ 平成28年7月22日(金) 点鐘12:30

卓話→ 『千葉市まちづくり国家戦略特区』
千葉市長 熊谷 俊人様

<会報当番：北田 城児会員>